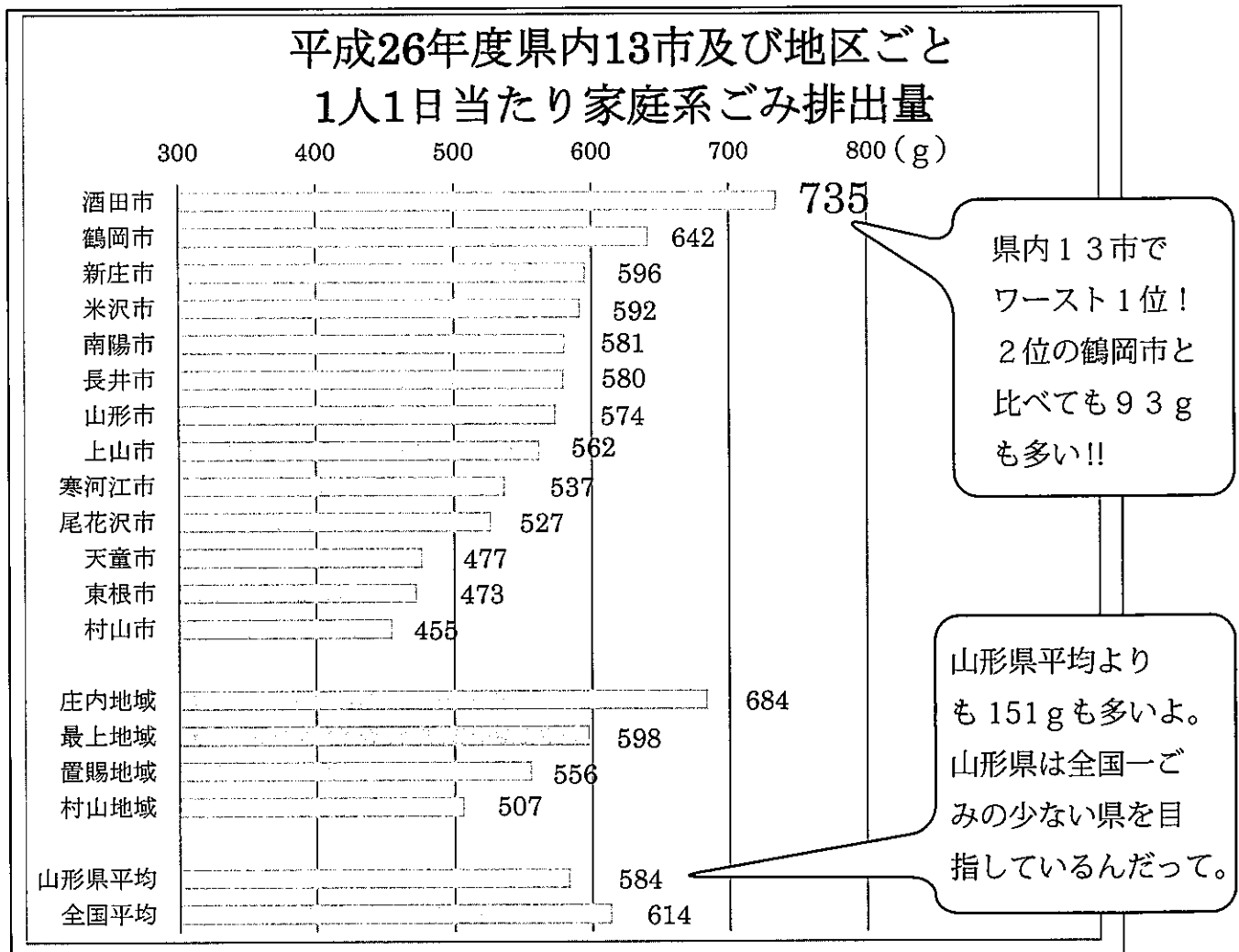




## レッドカード その1 酒田市の家庭系ごみ排出量は 県内一番です！

(平成 26 年度 環境省廃棄物実態調査より)



平成 28 年 3 月に発表された環境省の平成 26 年度廃棄物実態調査によると、酒田市の家庭系ごみの 1 人 1 日当たりの排出量は 735 g で、県内 13 市でワースト 1 です。皆さんのお宅のごみ袋にリサイクルできる紙類は入っていませんか？食べずに捨ててしまっている食品はありませんか？分別やリサイクル、買い物の仕方について、もう一度チェックをお願いします。



# レッドカード その2

1枚でも退場なのにさらにもう1枚!!!

資源ごみのびんのふたが  
取られていません!!!

(容器包装リサイクル協会より)

引き渡し基準の130倍もの「ふた」がガラスびんに混ざっています!

酒田市で資源ごみとして回収されている「びん類」は、酒田地区広域行政組合のリサイクルセンターで分別され、ガラスカレット(破砕物)として容器包装リサイクル協会に引き渡しされています。引き渡しの際、びんのふた(びんの首に残るリングは除く)が取られていることが条件となっていますが、酒田地区広域行政組合で排出されるガラスカレット(特に茶色いドリンクのびん)では4,000g以上のふたが混じっていることが報告されています。ガラスびん1トンあたりアルミのふたで30g(20個程度)を超えると基準違反ですので最悪の状況と言えます。



もしかしたら、びんといっしょにキャップも資源物に入れればリサイクルできると考えている方がいるのかもしれませんが、資源物の処理現場ではふたを全てはずすことができません。王冠、びんのふた、キャップなどは「もやすごみ」に入れていただくと、可燃ごみの処理の過程で資源としてちゃんと回収されます。

「びんのふたはもやすごみ!」、分別の徹底についてもご協力お願いします。

## 『どうなっているの! 酒田市のごみ』 出前講座好評受付中!

酒田市のごみの現状やどうやったらごみが減らせるかなど、紙面には限りがあり詳しくご説明することができません。酒田市の広報やホームページ等でもご案内していますが、環境衛生課の出前講座で詳しくお知らせすることもできます。

また、酒田地区広域行政組合ではごみ処理施設の見学などにも応じています。ぜひ、お電話でお申し込み下さい。

○出前講座・・・酒田市市民部環境衛生課

☎31-0933

○施設見学・・・酒田地区広域行政組合ごみ処理施設

☎31-2882